

資料室便り

交通専門図書館
交通経済研究所資料室

交通経済研究所資料室で収集・保管している資料をご紹介します。交通に関心のある本誌読者のみなさまの一助となれば幸いです。

新着書棚から（新しく受け入れた資料の紹介）

『公益事業の変容』

——持続可能性を超えて』

公益事業学会編／関西学院大学出版会発行／2020年12月／A5判／284ページ／2,400円＋税

本書は、学術研究と実務の橋渡しをテーマに活動してきた公益事業学会が設立70周年を記念して出版した解説書である。電気・ガス・水道・交通・通信といった公益事業は社会経済を支えるインフラストラクチャーであり、またその産業特性から公的政策や介入と関係が深い。公益事業学会設立からの70年間は、まさにこうした政策の変化によって引き起こされる公益事業の構造的変化の時代だったといえる。本書では、この「変容」の歩みと今後の展望を俯瞰している。

目次：公益事業とは何か——その定義と概要／公益事業に対する規制の基礎理論／市場・競争時代の公益事業：海外／市場・競争時代の公益事業：国内／イノベーションと社会変化下の公益事業／電気・ガス事業／上下水道事業／交通事業／通信事業・放送事業／公益事業の課題としての地球環境問題 原 □

『長寿社会の地域公共交通』

——移動をうながす事例と法制度』

西村茂著／自治体研究社発行／2020年11月／A5判／218ページ／2,000円＋税

本書は、政治社会学の研究者（金沢大学名誉教授）が、自治体による地域公共交通政策に関する具体的な事例と、それを枠づける基本的法制度について、日本とフランスを比較し、検討したものである。長寿社会では、高齢者総数の増加とともに、移動が困難な高齢者の増加が予想されている。そのため、移手段を広くとらえ直すとともに地域の特性に応じた公共交通を組み合わせることが必要であり、国内においてもさまざまな取り組みが行われてきたが、自治体の権限や財源などの問題が存在する。このような状況で、自治体は地域公共交通を公共サービスとして提供することを明確にするとともに、大型車両の乗合バスとは異なるタイプのサービスの提供を模索する必要がある。

目次：なぜ移動政策が重要なのか／各地における独自の取り組み／法制度／フランスのモビリティ基本法——比較法制度／県の役割と地方都市の公共交通——フランス現地調査より／ほか 古森 □

新着情報（2021年1月分）

*資料室で入手した主要図書をお伝えします。

記事の構成：書名、編著者名、発行所、発行年月

<和 書>

- 1 新型コロナ禍の交通 上岡直見 緑風出版 2020年11月
- 2 MaaSをめぐる冒険——ジョルダンの見据える未来像 結川昌憲 悟空出版 2021年1月
- 3 移動貧困社会からの脱却——免許返納問題で生まれる新たなモビリティ・マーケット 楠田悦子編 時事通信出版局 2020年12月
- 4 関西交通経済ポケットブック 2020年版 国土交通省近畿運輸局、ほか監修 関西交通経済研究センター 2020年12月
- 5 数字でみる物流 2020年度版 日本物流団体連合会編 同法人 2020年12月

- 6 物流のすべて 2021 年版 輸送経済新聞社 同社 2020 年 11 月
- 7 数字が語る旅行業 2020 REGION 編 日本旅行業協会 2020 年 6 月
- 8 ポスト・オーバーツーリズム——界隈を再生する観光戦略 阿部大輔編 学芸出版社 2020 年 12 月
- 9 貨物地域流動調査・旅客地域流動調査 平成 30 年度 国土交通省総合政策局編 運輸総合研究所 2020 年 12 月
- 10 超電導リアの不都合な真実 川辺謙一 草思社 2020 年 12 月
- 11 鉄道信号技術 日本鉄道電気技術協会編 オーム社 2020 年 11 月
- 12 鉄道の基礎知識 [増補改訂版] 所澤秀樹 創元社 2020 年 12 月
- 13 航空統計要覧 2020 年版 日本航空協会編 同法人 2020 年 12 月
- 14 ビジネスジェットから見る現代航空政策論——日本での普及に向けた課題 戸崎肇 晃洋書房 2021 年 1 月

<外 国 書>

- 15 Mobility Management——A Guide of International Good Practices United Nations Economic Commission for Europe United Nations Publications 2020 年
- 16 Counting the Cost of COVID-19 on the Global Tourism Industry Godwell Nhamo, Kaitano Dube, ほか Springer Nature 2020 年
- 17 Behavioral Economics for Tourism——Perspectives on Business and Policy in the Travel Industry Milena S. Nikolova Academic Press 2021 年
- 18 Kommentar zur Eisenbahn-Bau- und Betriebsordnung (EBO)——6. Auflage 2020 Klaus-Dieter Wittenberg, Alexander von Lüpke, ほか編 PMC Media House 2020 年
- 19 Eisenbahnatlas Deutschland [第 11 版] Schweers+Wall 同社 2020 年
- 20 Railway Nation——Tales of Canadian Pacific: The World's Greatest Travel System David Laurence Jones Heritage House 2020 年

書庫のなかから (所蔵資料の紹介)

『鉄道技術発達史』

日本国有鉄道 / 1958 ~ 1959 年 / 8 編 9 冊

本書は、鉄道開業 80 周年を記念して、開業時から 1950 年代までの鉄道技術の発展過程を日本国有鉄道がまとめたものである。総説、施設、電気、車両と機械、運転、船舶、研究、年表の全 8 編 9 冊からなる、5,000 ページを超える大著である。編さんは、日本鉄道技術協会が担当している。編集にあたっては、過去における事実の叙述のみにとどまらず、当時の技術者が直面する課題の解決にもヒントを提示し、さらなる技術発展に寄与することが目指された。1950 年代後半から本格化する、鉄道全体の技術革新を前にして、それまでの技術を振り返ることの意義がうかがえる。また、数多く所収されている図版類が、記録としての本書の価値をより高めている。土方□

交通経済研究所資料室のご案内

交通経済研究所では、交通に関する調査・研究を目的とされている方へ所蔵資料の一部を公開しています。利用方法の詳細につきましては、私どものホームページをご覧ください。

一般財団法人 交通経済研究所 資料室

住 所：東京都台東区上野 7-1-1

郵便番号：110-0005

電話番号：03-3841-4165

ファックス：03-3841-4859

URL：https://www.itej.or.jp/

最寄駅：JR / 東京メトロ 上野駅から徒歩 3 分

【お願い】新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として各種対応を行っています。来室のさいには、マスク着用および手指消毒にご協力をお願いします。

担当：土方規義 古森崇史 原祥太 田邊由佳